

スポーツパック

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

注意

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SPK-THA

© 2005 Sony Corporation Printed in Japan

http://www.sony.co.jp/

eco info

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

必ずお読みください

- 必ず事前に、正常に動作するか、水漏れはないかを確認してください。
- 万一スポーツパックの不具合により水漏れ事故を起こした場合、内部機材（デジタルスチルカメラ、バッテリーなど）の損害、記録内容、および撮影に要した諸費用などの補償はご容赦ください。
- スポーツパックおよび内部機器に対する損害保険をご用意しております。案内書をお読みのうえ、ご加入をおすすめします。

主な特長

- 本機はソニーのデジタルスチルカメラDSC-T7専用のスポーツパックです。
- お手持ちのデジタルスチルカメラに本機を取り付けると、雨天時や海辺（水中では水深3 m以内）また雪や雨などの悪天候時での撮影ができます。

防水パックンのはずれやはさみ込み、ゴミの付着などがあると、水中で水漏れがおきます。必ず確認したあとに、ご使用ください。

安全のために

ソニー製品は、安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災などによる人身事故が起きるおそれがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る**
- 故障したら使わずに、テクニカルインフォメーションセンターに修理を依頼する**



警告表示の意味

この取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

禁止

行為を禁止する記号

注意

行為を指示する記号

注意

下記の注意事項を守らないと、けがをすることがあります。

衝撃を与えない

ガラス部分が割れて、けがの原因となることがあります。

禁止

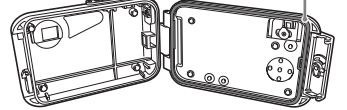
取り扱い上の注意

- 本体の前にあるガラス面に強い衝撃を与えないでください。割れることがあります。
- 海辺や海上でのスポーツパックの開閉はできるだけ避けてください。デジタルスチルカメラの取り付けや“メモリースティック デュオ”交換などは、湿気の少ない、潮風のあたらない場所で行ってください。
- スポーツパックを水中に投げ込まないでください。
- 波が高い場所でのご使用は避けてください。
- 次のような環境でのご使用は避けてください。
 - 高温多湿な場所
 - 40℃を越える温水の中
 - 0℃以下の場所結露、水漏れ、デジタルスチルカメラの故障の原因になります。
- 周囲温度が35℃を超えるときのご使用は、連続30分以内に行ってください。
- デシタルスチルカメラを出し入れする際は、落下しないように充分ご注意ください。

防水パックンの取り扱いかた

防水パックンとは？

防水パックンを使ってスポーツパックなどの機器の防水性を保ちます。



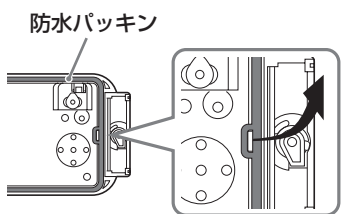
防水パックンのメンテナンスは非常に重要です。正しく取り扱いわないと、水漏れの原因になります。

防水パックンの取り扱いかた

防水パックンを取り付ける

防水パックンの取り付けは、砂やほこりのない場所で行ってください。

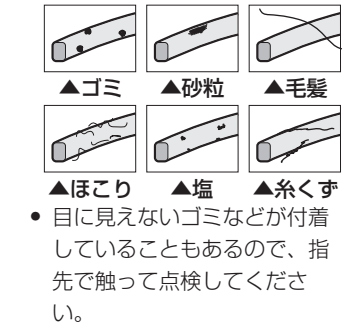
1 防水パックンを取りはずす



- 防水パックンを取りはずすときは、図の矢印方向につまみ上げると、簡単に取りはずすことができます。防水パックンを取りはずす際、爪によって防水パックンを傷つけないようご注意ください。
- 先のとがったものや金属などは、スポーツパックの溝や防水パックンに傷をつける恐れがありますので、使用しないでください。

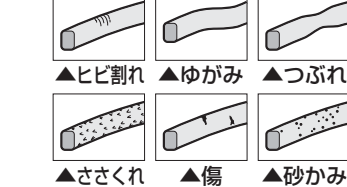
2 防水パックンを点検する

- 以下の点を充分確認して、柔らかい布かティッシュペーパーで必ず取り除いてください。
 - ゴミ、砂粒、毛髪、ほこり、塩、糸くずなどが付着していないか
 - 古いグリスが残っていないか



- 目に見えないゴミなどが付着していることもあるので、指先で触って点検してください。

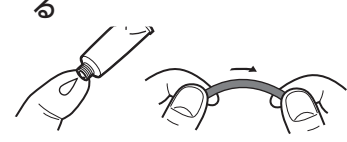
- 防水パックンを拭き取る際、布やティッシュペーパーの繊維が残らないように気をつけてください。
- 防水パックンにヒビ割れ、ゆがみ、つぶれ、ささくれ、傷、砂かみなどがないか確認し、ある場合は必ず交換してください。



- 3 防水パックンの溝を点検する
砂粒や乾いて固まった塩が入りこんでいる場合があるので、エアースプレーで吹き飛ばしたり、綿棒を使って、丁寧に取除いてください。綿棒の糸くずがはいらないように、ご注意ください。

4 防水パックンの反対側の接触面も同様に点検する

5 防水パックンにグリスを塗る

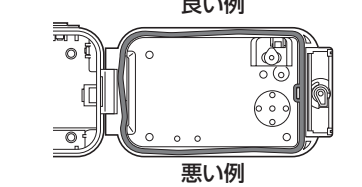
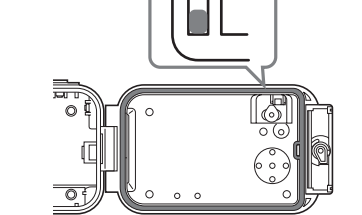


- 上の図のように防水パックンに米粒大のグリスを、指の腹で全体に薄く均一に塗ってください。
- 紙や布は、繊維が付着することがあるので、使わないでください。
- 防水パックンの表面には、いつも薄くグリスがついているようにしてください。グリスは防水パックンを保護し、摩擦を防ぎます。
- グリスを塗り終えた防水パックンは、机上などに置かず、そのまま溝に取り付けてください。

6 防水パックンを溝に取り付ける

以下の点に注意して、防水パックンを溝に均等に入れてください。
ー防水パックンにゴミなどが付着していないか

ー防水パックンがねじれていないか



水漏れの確認方法
防水パックンの交換後は、ご使用の機器を収納する前に、スポーツパックを閉じて、水中（約15 cm）に約3分間沈めて、水漏れがないことを確認してください。

お手入れ

防水パックンの溝に海水が入ったまま乾燥してしまうと、塩の結晶ができてしまい、防水機能は落ちてきます。ヒビ割れやゆがみ、つぶれ、ささくれ、傷、砂かみなどの症状がたら、新しいものと交換してください。

防水パックンの耐用年数

スポーツパックの使用頻度や保存状態によって変わりますが、1年程度です。傷やヒビがなくても変形や摩擦により、防水機能は落ちてきます。ヒビ割れやゆがみ、つぶれ、ささくれ、傷、砂かみなどの症状がたら、新しいものと交換してください。交換後に、水漏れしないことを確認してください。

グリスについて

グリスは付属のグリスをお使いください。他社のグリスを使うと、防水パックンを傷めて、水漏れします。

くもり止めリキッドについて

スポーツパック前部のガラス面に付属のくもり止めリキッドを塗布すると、くもり止め防止に効果があります。

- くもり止めリキッドの使用方法
フロントガラスのガラス面の内側に2～3滴たらして、コットン、柔らかい布、ティッシュペーパー等でクリーナー液が均等に広がるように拭いてください。

防水パックン、グリス、くもり止めリキッドのお問い合わせ（ご購入について）

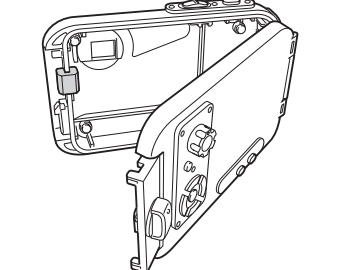
テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。
防水パックン（番号2-591-534-01）
グリス（番号2-582-620-01）
くもり止めリキッド（番号3-072-039-01）

お手入れのしかた

- 海でのご使用後は、必ず、バックルをはずす前に真水（水道水など）で洗い、塩分や砂をおとしてから、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。30分程度、真水に浸しておくことをおすすめします。塩分がついたままにしておくと、金属部分が傷ついたり、さびたりして、水漏れの原因になることがあります。
 - サンオイルなどが付着したときは、ぬるま湯でよく洗い流してください。
 - スポーツバック内部は、乾いた柔らかい布で拭き、水洗いはしないでください。
- 上記のお手入れはスポーツバックご使用のたびに必ず行ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。

保管するときは

- 防水パックンの劣化を防ぐため、お買い上げ時に付いていたスペーサーを取り付けてください。



- 防水パックンの劣化を防ぐため、ポディーを閉じたあとバックルは締めないでください。
- 防水パックンにホコリがつかないようにしてください。
- 高温、寒冷、多湿な場所や、ナフタリン、樟脳などを入れている場所での保管は、機材を傷めめますので避けてください。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度

点検してみましょう。

それでも正常に作動しないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

修理にお出しになる前に、もう1度点検してみましょう。それでも正常に作動しないときは、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証書は国内に限られています
付属している保証書は、国内仕様です。外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。耐水圧試験および耐水圧試験に関わる修理には日数がかかります。またご要望により耐水圧試験をおこなう場合は有料となります。当社ではスポーツバックの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受けとりください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：SPK-THA
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- お買い上げ日

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

お問い合わせ窓口のご案内

■テクニカルインフォメーションセンター
ご使用上での不明な点や技術的な質問のご相談、および修理受付の窓口です。

電話のおかけ間違いにご注意ください。

●ナビダイヤル・・・0570-00-0066
(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
●携帯電話・PHSでのご利用は・・・0466-38-0253
(ナビダイヤルが使用できない場合はこちらをご利用ください)
受付時間：
月～金曜日 午前9時～午後8時
土、日曜日、祝日 午前9時～午後5時

お電話される際に、本機の型名 (SPK-THA) をお知らせください。より迅速な対応が可能になります。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。